

平成 29 年度環境創造センター年次計画（案）について

1 概要

環境創造センター年次計画は、福島県、日本原子力研究開発機構、国立環境研究所の三機関の連携、協力の方針を定めた「環境創造センター中長期取組方針」に基づき、当該年度の活動内容について具体化し、より緊密に連携した取組を行うことを目的に策定されるもの。

2 平成 29 年度計画策定の考え方

昨年度の年次計画を基にして、事業報告等、今年度の実績を踏まえ、29 年度に取り組むべきものなどを加える。

(1) モニタリング

「総合モニタリング計画」等の各種計画に基づいた環境放射能モニタリングや、緊急時モニタリング体制の構築など、継続的な取り組みを進める。

(2) 調査研究

「放射線計測」「除染・廃棄物」「環境動態」「環境創造」の 4 つの研究分野で、研究を行う。

この年次計画においては、現在のフェーズ 1 の研究テーマが掲載されていることから、大きな変更はないものの、引き続き取組を進める。

(3) 情報収集・発信

平成 28 年度のグランドオープンによって、これまで実施した講演会やシンポジウムの開催、ホームページでの情報発信、交流棟を活用した体験研修等の取組結果を踏まえ、事業の対象や実施内容を具体化するほか、県外、国外からの来館者誘致に向けた取組などを進める。

(4) 教育・研修・交流

環境放射能等に関する教育、環境回復・創造に関する研修、関係機関等との連携等に関して、記載内容に 28 年度計画と大きな変更はないものの、さらなる取組みの充実を図っていく。